

過去の臨床研究に関するお詫び

2015年3月3日

当科にて2008年1月から2014年10月に行われた一部の臨床研究*において、被験者の方に本来お渡しすべき説明文書をお渡しできていない事例が存在することが明らかになりました。当方の対応に不備がございましたことを一同深く反省しており、今後同様のことが生じないよう一層気を引き締めてまいる所存です。大変申し訳ありませんでした。

つきましては、今後は必要な説明文書交付を徹底することは当然ですが、現在通院中の該当患者さんには外来受診時に改めて説明文書をお渡ししております。過去に該当する研究にご協力いただきました方で改めて説明文書を希望される方は担当医にお申し出ください。

* 該当する臨床研究

G560 遺伝子多型と視神経疾患に関する研究、

G186 脈絡膜新生血管関連遺伝子に関する研究、

G222 白内障および早期加齢黄斑変性の病因遺伝子に関する研究

京都大学医学部附属病院 眼科